

女性人材リスト登録者募集

市では、いろいろな活動に女性が参加する機会を広げるため、審議会の人選などに活用する「女性人材リスト」を作成し、さまざまな分野で活躍する女性を登録しています。市の施策や男女共同参画推進のために力を貸してくれる人を募集中です。自薦他薦は問いません。

- 登録対象 市在住の20歳以上の女性で、次の全てに該当する人
- ▶市政に関心があり、社会活動や地域の発展に熱意を持って貢献できる人
- ▶専門的な知識や活動実績のある人または有識(資格)者

あなたの悩み相談しませんか？

「熊本県男女共同参画相談室らいふ」は、性別に自由な生き方と、人権を尊重した総合相談窓口です。



生きづらさを抱えている人、暴力や人間関係に悩んでいる人などの相談を受け、解決に向けてサポートします。専門的なアドバイスを行う相談機関の紹介もしています。

女性弁護士の「法律相談」や若年女性のための「ガールズ・サポート」、自分をつい後回しにする女性向けの「セルフケア講座」なども行っています。

●相談・申し込み

熊本県男女共同参画相談室らいふ ☎ 096-333-2666 【平日(水曜除く)】 ☎ 096-355-2223 【土曜】

パートナーシップ 通信

人権啓発課男女共生係
vol.176
☎32-1708
FAX32-0110

- 登録方法 人権啓発課にある登録票に必要事項を記入し提出
- 登録期間 原則、本人から登録抹消の申し出があった日まで
- その他 研修を年に1回実施予定



相談は無料、秘密は厳守します。ひとりで悩まず、気軽にお電話ください。

相談・講座	開催日	時間
①電話相談	月・火・木・金・土曜	9:30~16:00 ※火曜は19:30まで
②面接相談(要予約)		9:30~16:00
③法律相談(女性対象・要予約)	第3土曜	13:00~16:00 ※15:30まで受け付け
④ガールズ・サポート	第2土曜	
⑤女性のためのセルフケア講座	第4土曜	

消費者トラブル 注意報

いつの間にか切り替えに 電気の契約切り替え トラブル

商工振興課
☎32-1604

「電気料金が安くなるから明細を教えてください」と、ある事業者から電話があった。よく分からずに検針票に記された情報を伝えると、電気契約の切り替えを申し込んだことになっていた。(60歳代女性)



アドバイス

電力の小売り全面自由化以降、電力切り替えに関するトラブルが多発しています。

電力会社などから電話勧誘を受けたときは、事業者名や内容をよく確認し、必要な住所や供給地点特定番号などが記載されている検針票の情報を、安易に伝えないよう注意してください。

少しでも怪しいなと思ったときは
消費生活センター ☎33-8277

国民年金の手続きは お早めに！

かしくく みんなの 年金学

熊本東年金事務所 ☎096-367-2503
市民課 国保年金係 ☎32-1417

収入が少ないときや失業などで納められない保険料は、本人が申請し承認されると、納付が免除・猶予されます。2年1カ月前の分まで申請の受け付けができます。希望者はお早めに。

○免除申請(全額免除・一部免除)

本人・配偶者・世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合や失業した場合などに、保険料の全額または一部(4分の3、半額、4分の1)が免除されます。

○納付猶予申請

50歳未満の人で、本人・配偶者それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。

○学生納付特例申請

学生で本人の所得が一定以下であれば、家族の所得に関わらず、納付が猶予されます。

未納のままにしておくこと・・・

障害基礎年金・遺族基礎年金や老齢基礎年金が受けられない場合があります。

みんなで学ぼう
じんけん

震災と人権

「南阿蘇・黒川ウォーク」に参加しました。4月後半の南阿蘇は、抜けるような青空と新緑に包まれていたが、扇状に長く露出した山肌が激震の傷跡を残していました。子ども連れの家族も見られ、広い世代が集まりました。地元ボランティアの案内で出発です。

ここ黒川地区には地震前、東海大学農学部800人が生活していた「学生村」がありました。56棟あった学生アパートは18棟を残し、今はさら地となっています。語り部をしてきたのは東海大学の学生の皆さん。当時の大学生活の様子や地震発生の説明中、「どうしてこの活動をする？」と尋ねると、「活動は自分たちのためにと思っています。私たちが語り継いでいくことで、ここにもう一度帰って来られるようにと願っています」と答えてくれました。農学部の実習棟が今年3月に完成

生涯学習課
人権教育係
☎32-1934

本田博通(ひろみち)地域人権教育指導員が、学校で働いていた経験などから、「じんけんの今」をお伝えします。

し、ここでの授業も一部再開されています。

歩いた後は、おいしいのっぺ汁と阿蘇高菜のおにぎりを頂きました。作ってくれた女性が「週1回実習棟にお弁当を届けています。以前のよう子どもたちと話したいと思い、始めました」と話しました。地震で学生が亡くなったアパートの元大さんでした。

大学正門に続く道路に、阿蘇大橋が崩落した現場があります。重機が整地する山腹はかつて国道57号と豊肥線の線路があった場所です。地域コミュニティが豊かで学生と強い絆で結ばれていた黒川地区。その復興への願いを受け、阿蘇大橋、JR豊肥線も2020年の開通に向けて再建が進められています。

尊い命が犠牲となり、暮らしかつ場が根こそぎ奪われる大規模災害では、人のつながりも薄れてしまいがちです。このような震災の経験を風化させない人と人との絆を大切にすることが、人権を守ることに繋がります。

パートナーシップ・フェスティバル 開催決定！

今年のテーマ

「今、あなたは幸せですか

～心の扉をひらき あなたらしく 私らしくあるために～

とき 9月7日(土)12時開場 13時開演

ところ ウイングまつばせ 文化ホール

内容 オープニング 東松崎底井樋太鼓踊り
基調講演 講師 まさるさん(タレント)

その他 入場無料・無料託児(要予約)・手話通訳あり



講師 まさるさん